

2013 年千葉県中華総会会長選挙委員会議事録

1. 時間:2013 年 6 月 15 日(土) 14:30~17:00

2. 場所:来来飯店

3. 出席:(敬称略、着順不同)浜岡会長、藍相談役、中村理事、陳清玉顧問、王子(奥様)、陳旺相談役、黄監事(記)夫婦

4. 集会目的:

会長選挙委員会の立候補者審査及び審査結果について協議する

5. 会議内容:(発言順に要点を抜粋)

(1)選挙委員会開会及び立候補者資格審査

陳旺選挙委員長:雨の中、選挙委員達が集まり、高い年齢で委員長を担当する機会を賜り、感謝する。大事なことを決めて行き宜しく願います。まず、立候補者の推薦葉書の統計及び公表を行う。(唱票)

① 李会員等 4 名が浜岡氏を推薦する。

② 浜田等4名→浜岡氏

③ 陳 1 名→浜岡氏

④ 松原 1 名→浜岡氏

⑤ 藍 1 名→浜岡氏

⑥ 毛利 1 名→浜岡氏

⑦ 張等 7 名→浜岡氏

⑧ 則安 4 名→浜岡氏

結果:推薦会員人数は 23 名。推薦された候補者数は 1 名。浜岡氏には 23 名の推薦を受けた。浜岡氏が会長立候補者資格を満たして千葉中華総会会長選挙の立候補者として認める。

(2)唯一立候補者の指名案採決について

陳委員長:上記の資格審査の結果により、立候補者数が 1 名になったため、(本年 3 月 23 日の役員会議及び 4 月 23 日理事会議の議決に従い)立候補者が複数ではない場合、選挙委員会に全権を委任し指名する事となった。

結果:陳委員長が出席者に質疑及び意見を求めてたところ、特に質疑等がなく、陳委員長が浜岡立候補者を指名する案件を議場に諮ったところ、満場一致により本指名案は承認された。

(3)浜岡会長:理事、監事はどうするか、もう一回確認していく必要がある。理事にお願いして先輩会長達の時と違って長老を重じて 2 名の理事欠員に王子顧問や藍相談役が推薦して頂きたい。

ボランティアの理事たちがいないと、動けない船みたいに違いない。会費が約200万円で運営することを表明しないとイケないと思う。

- (4) 陳委員長:一年間6万円と書かないと支払わなくて駄目。
- (5) 中村理事:会の運営には現実問題があり、会員にも二代目が来ないなど色々ある。会員を増やすことに賛同する。資料100-200名知ってる人に協力してもらう。
- (6) 浜岡会長:このまま続けていけば、会は形だけ維持してるのみとなりかねない。
- (7) 陳委員長:終戦後を経て発足して40年、現状はよくやってると思う。関東では千葉が良く活動してる会と大使館からも認められた。会長副会長がどう現状を理想に近づけるか、どう改めて寄付してもらうか、相談に乗ってもいい。
- (8) 浜岡会長:余分の寄付を避けてる。安い活動している。大きなのは年1回100名参加の国慶節イベントで代表処も参与してキッチンとホテルで格好良くやっていく。
- (9) 藍相談役:委員長の言う通り、知恵を絞っていくべき。現行では悪くなる一方で会員の範囲で出す一方は駄目。計算してやっていくべき。二年間予算やって皆に迷惑も掛けない。出迎にしてサービスをよくなると台湾人の繋がりを大事にする。辛抱は大変だけど。
- (10) 陳委員長:これからの二年間努力して理想の線に沿って現実もあるが、目線を遠くにする。家族特に奥様が大変だけど。一期二年をお願いする。任期は人気であるように。
- (11) 浜岡会長:それでは6月末までに理事会を予定する。

6. 陳委員長の総まとめ:

- (1)6月30日迄に延期し、出席者を多くなるように
- (2)より多く相談して貴重な意見を新しい運営体制に参考になる事や取り入れられる物から次回の大会を盛大になるよに。
- (3)99%決まるから会長になったと同じように取り組んで欲しい。

7. 臨時動議

浜岡会長が理事の欠員に江徳理事と葉理事の代わりに毛利前会長を理事として補欠就任することを提案し、討議の末、出席者の賛同多数にて認められた。

8. 次回の会合:2013年6月29日(土)午後14:00より開催する予定。